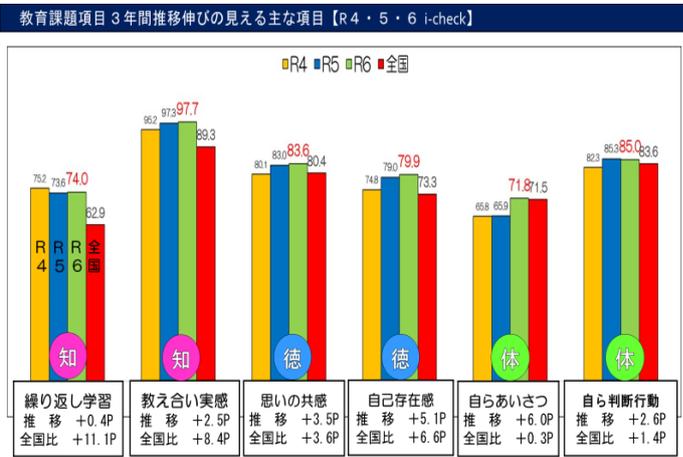
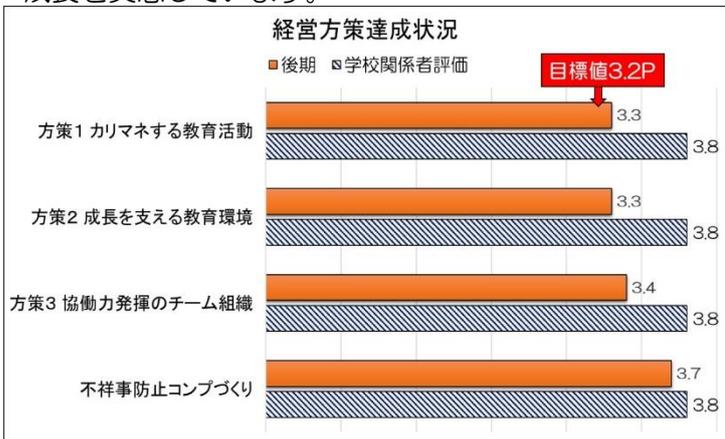


学校関係者評価委員会開催 1年間の報告と評価



2月25日（火）に学校関係者評価委員会を開催し、1年間の取組や成果と課題について報告しました。委員の皆さまからは、下グラフ（左）に示す通り、教育活動・教育環境・チーム組織・不祥事防止の各取組において、成果の見える評価をいただきました。授業も参観していただき、落ち着いて集中して授業に取り組んでいる様子や互いに学び合う生徒たちの表情が柔らかく、真剣さや関わりの良さがうかがえたと感想をいただきました。さらに、生徒の安心感や所属意識の高揚につながる教育環境の基盤がつくられている、教職員の協働した指導・支援の充実が成果につながっていると先生方の指導についても賞賛していただきました。また、不登校の課題や家庭との連携等、今後の取組の方向性についても協議する場となりました。下グラフ（右）に示す生徒の自己評価による i-check の3年間の推移をみると、須恵中学びスタイルの定着、共感的関係性の構築、須恵中当たり前行動等、改善・強化しながら取り組んできた成果を見とることができました。学校での取組の充実とともに、家庭や地域の支援や見守りが子どもたちの成長の支えとなっています。1年間での着実な成長を実感しています。



2月25日（火）大空学級卒業お別れ会

3月7日（金）の卒業式を前に、大空学級3年生の卒業お別れの会が行われました。1・2年生の後輩たち、担任や支援員の先生方が心を込めて準備を行っていました。飾りつけや会場準備、先輩へのメッセージ、会の進行など、卒業生への思いを伝える姿がありました。会では、3年生が一人一人、前に立って言葉を述べました。今抱く感謝の思いやこれからの決意を述べ、堂々とした姿に、自立に向けて努力してきた着実な成長がうかがえました。保護者の皆さまにもご参加いただき、3年間での成長の姿や先生方、後輩たちとの交流に心温まる時間を共に過ごすことができました。そして、先生方から担当学級の生徒への思いや願いが

わらい
詩人 金子みすゞ

それはきれいなばら色で
けしつぶより小さくて
こぼれて土に落ちたとき
ぱっと花火がはじけるように
おおきな花がひらくのよ
もしもなみだがこぼれるように
こんなわらいがこぼれたら
どんなに どんなに
きれいでしょ

会で紹介した「わらい」の詩です。笑顔は、周りを明るくして、安心を届け、不安やつらい気持ちを救ってくれます。笑顔を見せられるばかりの日々ではないと思いますが、皆さんの素敵な笑顔を大切に、自分が決めた道を一步一步、歩いていってほしいと願っています。

